

企画開発部

名称：自由貿易地域付帯施設
 所在地：那覇市鏡水町原地区
 工期：平成11年1月20日～平成11年3月30日
 構造：鉄筋コンクリート造(2階建)
 延面積：219㎡
 設計：㈱ブランド研究所
 総工事費：128,350千円
 施工：建築：㈱丸健建設
 電気：三協電気工事株
 除外：(株)明電気水道
 施設
 其他：養和設備株



本工事は、63年度に完成をみた、自由貿易地域施設の機能拡充を目的に計画された。

主な内容としては、展示物の運搬を容易にするエレベーターの設置と工場廃水処理を目的とした除害施設の整備からなっている。

エレベーター棟は、荷物がエレベーター、ホール、階段室、機械室で構成されている。エレベーターは油圧式で1.5mまでの荷物が運搬出来るよう設計されている。

除害施設は、地下に廃水処理槽、地上部に機械室があり、機械による特殊処理方式(回転接触方式)を採用し、コンパクトながら1日100tの廃水処理が可能となるよう設計されている。

環境保健部



名称：精神保健総合センター
 所在地：南風原町字宮平690
 工期：昭和63年10月1日～平成11年3月29日
 構造：鉄筋コンクリート造(2階建)
 延面積：1,392㎡
 設計：有根路銘建築設計事務所
 総工事費：324,882千円
 施工：建築：株島袋組
 電気：株沖繩特電
 機械：株永山組・有丸進設備・倉沖繩プラスチック工業



当施設は、精神に障害をもつ人達の生活訓練及び社会復帰のための相談や訓練を行なう通所施設である。

基本的に施設の規模、造形、色調等が通所者にとって大きな影響を与えるという考えから、家庭的な明るい雰囲気創りを目指した。

配置は、敷地の状況、建物規模及び施設の管理面からL形プランにした。特に通所者の管理を重要視して事務室を配置し、たまり場となるティールームを日当たり及び風通しがよく、ゲートボール場が見渡せる場所に配置した。

屋根は断熱を兼ねた素焼きの赤瓦を用いて、全般的に「住家」のイメージとしてデザインした。

名称：八重山保健所犬一時抑留所
 所在地：石垣市字真栄里438
 工期：昭和63年12月28日～平成1年3月25日
 構造：鉄筋コンクリート造(平屋建)
 延面積：57㎡
 設計：玉城建築設計事務所
 総工事費：9,450千円
 施工/建築：友利建設
 電気：新球電気
 機械：新球電気



本施設は、捕獲及び引取りした犬猫等を適正に管理し、良好な環境衛生を形成することにより、当保健所管内の狂犬病予防行政を円滑に推進するための犬一時抑留所である。

名称：座間味保健指導所
 所在地：座間味村
 工期：昭和63年10月11日～平成1年3月25日
 構造：鉄筋コンクリート造(2階建)
 延面積：120㎡
 設計：宮里勇弘建築設計事務所
 総工事費：27,719千円
 施工/建築：富盛建設
 設備：柳沖宮工業



農林水産部

名称：農業試験場本場環境共同実験室
 所在地：那覇市首里崎山町4-222
 工期：昭和63年12月10日～平成1年3月29日
 構造：鉄筋コンクリート造(2階建)
 延面積：406㎡
 設計：宍谷一級建築士事務所
 総工事費：80,225千円
 施工/建築：南東洋建設
 電気：名電設備
 機械：南東洋建設



近年栽培作目の増加と作型の多様化に伴い病害虫が発生する傾向にあり、総合対策の技術確立が重要な課題となっている。
 このため、各研究分野の得意とする手法を持ち寄り、共同研究体制を確立する必要から本施設の建設となった。



名称：農業試験場園芸支場ラン栽培実験ガラス室
 所在地：具志川市字兼ヶ段76
 工期：昭和63年6月28日～昭和63年8月26日
 構造：鉄骨造(平屋建)
 延面積：270㎡
 設計：宍谷真建築設計事務所
 総工事費：41,180千円
 施工/建築：上門工業株式会社
 設備：南丸高電気工事社

本施設は、ラン栽培における肥培管理技術を確立するための環境制御型のガラス室であり、沖縄ラン生産の飛躍的発展にもつながる重要な研究施設である。

名称：農業試験場園芸支場野菜育種実験ガラス室
 所在地：具志川市字兼ヶ段76
 工期：昭和63年11月1日～平成1年2月28日
 構造：鉄骨造(平屋建)
 延面積：218㎡
 設計：安里建築設計事務所
 総工事費：23,680千円
 施工/建築：三成工業
 電気：南興和電気工業
 機械：南興秀工業



本施設は、温暖な立地特性を生かした生産性の高い亜熱帯農業を確立する目的で、野菜育種分野における計画的な研究をするためのガラス室である。
 開花を人為的に調節出来る温度制御量調整、水分調整等の環境自動制御装置が設備されている。

名称：農業試験場名護支場大型鉄ファイロンハウス
 所在地／名護市字名護4605-3
 工期／昭和63年11月28日～平成1年3月27日
 構造／鉄骨造(平屋建)
 延面積／855㎡
 設計／ヤマシロ建築設計事務所
 総工事費／26,900千円
 施工／建築：徇北神建設
 設備：徇明石電気



沖縄農業の戦略作物として亜熱帯性気候を生かした熱帯果樹が有望視されているが、栽培技術の開発がその導入の速度に追いついてない。熱帯果樹のとりわけマンゴー生産の安定化は、施設化が必須の条件になることから本施設は、その施設化を前提にして、温度と土壌水分の影響を定明するための果樹用ハウスである。

通常、屋根材及び壁材はガラスを使用するが経費、光の透過率等の利点で、アクリル系の軽い材料を使用した。

名称：農業試験場名護支場ハイブリッド稲育成用温室
 所在地／名護市字名護4605-3
 工期／昭和63年11月1日～平成1年2月28日
 構造／鉄骨造(平屋建)
 延面積／72㎡
 設計／山川建築設計事務所
 総工事費／7,900千円
 施工／建築：丸勇建設有

本施設は、琉球大学における超多収稲(ハイブリッド米)研究の成果をもとに、実用品種の育成、採種技術の確立、種子の流通体制整備を推進する目的で設置された小規模なガラス室である。



名称：県立農業大学校現場教室
 所在地／名護市字名護4124-2
 工期／昭和63年12月20日～平成1年3月29日
 構造／鉄筋コンクリート造
 延面積／198㎡
 設計／山川建築設計事務所
 総工事費／30,250千円
 施工／建築：三幸建設
 設備：丸良電建工業

本施設は、昭和62年度に新設されたばかりの果樹コースにおける実践的な教育を行う現場教室である。



名称：水産試験場養殖試験棟
 所在地／糸満市字西崎町1
 工期／昭和63年10月29日～平成1年2月24日
 構造／鉄骨造(平屋建)
 延面積／449㎡
 設計／南端慶山設計
 総工事費／35,280千円
 施工／建築：知花建設
 設備：伊敷水道工事社

本施設は、沖縄に合った魚介類の養殖技術を確立し養殖業の振興を図るため、実際の養池のモデルとなるような試験池(92㎡)2面を有する鉄骨スレートぶきの養殖試験棟である。

名称：栽培漁業センター温室
 所在地／本部町字大浜853-1
 工期／平成1年1月21日～平成1年3月21日
 構造／鉄骨造
 延面積／225㎡
 設計／山川建築設計事務所
 総工事費／3,743千円
 施工／建築：南渡久地組

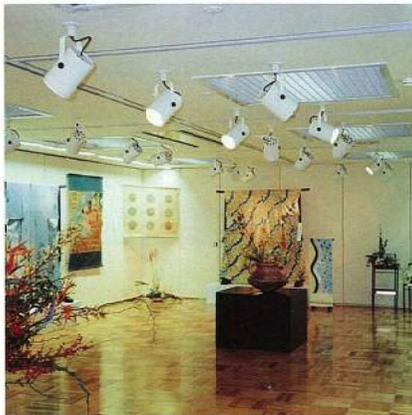
本施設は、栽培漁業センターの施設内にあり裏面が海に面している。

温室の仕上げを取り換え可能な糸入りビニール張とし、夏場の換気のために手動の天窗及び側面に手動のまき上げ機をつけている。



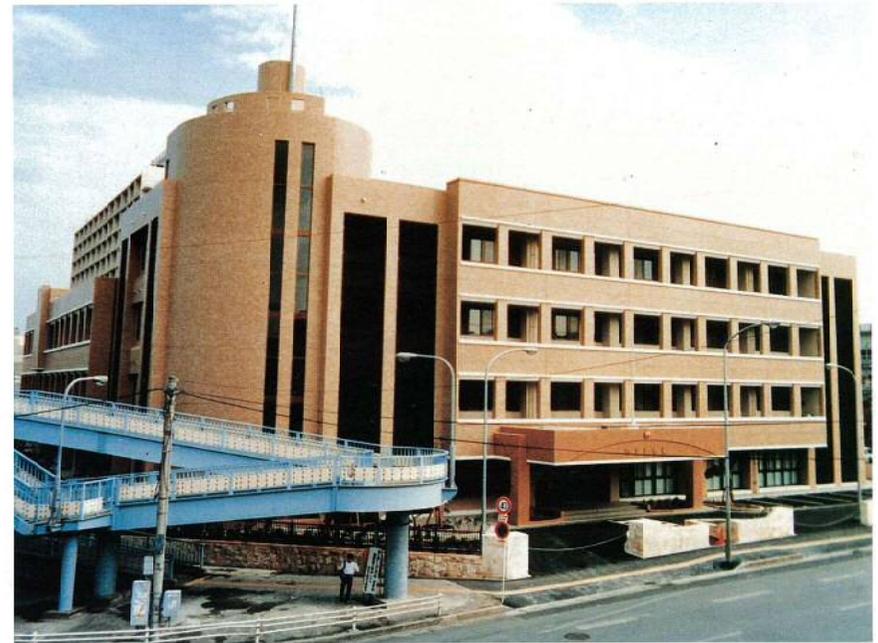
商工労働部

名称：県民アートギャラリー
 所在地：那覇市東町1-1
 工期：昭和63年10月1日～昭和63年12月29日
 構造：鉄骨・鉄筋コンクリート造(11階建)
 延面積：393㎡
 設計：空ライフ設計事務所
 総工事費：40,986千円
 施工：建築：有丸健建設
 電気：有三和電工
 空調：海中部設備工業
 衛生：海中部設備工業



県民に広く活用されていたギャラリーが移転することになり、多目的ホールを2つ持つ、地下1F、地上11Fのビルの6Fで改築をした。
 既存の建物で会議室等に使われていた階であるので設計の苦労は、プランの検討の際、既存の避難通路としてのラインを確保すること、天井高の低さをどのように考慮するかということだった。
 絵画以外に、彫刻・書・花・染・織物・その他、ジャンルを問わない展示のための空間に、休憩室や事務室・収蔵室・その他の機能を持たせる必要と、限られた床面積のため、廊下やロビーの壁面までも全部展示のために利用可能となっている。
 天井の低さは、展示室以外の天井面に掘り込みを入れることで若干の解消を図った。
 安い材料が施工の努力で生きてきた。可動展示壁の使い方をしたいでは、変化に富んだ展示が工夫できる。

公安委員会



名称：那覇警察庁舎
 所在地：那覇市与儀1丁目585-10.12.13.14
 工期：昭和62年11月10日～昭和63年9月4日
 構造：鉄筋コンクリート造(4階建)
 延面積：5,921㎡
 設計：松田・睦設計事務所, ふくたけ設計事務所JV
 総工事費：1,199,909千円
 施工：建築：丸本建設・賀数建設JV, 丸平組・上地組JV, 旭建設・喜納工務店JV
 電気：大洋電気商会・日進電気・朝電気JV
 空調：ヤシマ工業・南西空調設備・協伸社JV
 衛生：明電気水道



本施設は、那覇市のほぼ中央、国道330号線、県道222号線の交差する交通上主要な位置にある。
 平面計画は庁舎の計画し、機動性、安全性及び外部からのプライバシーの保護を考慮し、コの字型としたがより住民に親しまれる庁舎をめざすため、外観は隣接する公園、市民会館等にマッチした安定感のある淡い茶系の小口タイルと重量感のあるアルミグリルを使用した。又、アクセントに白いラインを入れ明るいイメージを出した。

3. 住宅関係(住宅課)



名称：県営鳥掘市街地住宅
 所在地：那覇市首里鳥掘町5丁目55-3
 工期：昭和32年10月1日～平成1年3月29日
 構造：鉄筋コンクリート造
 延面積：12,223㎡
 設計：磯国吉・棟有建設事務所
 総工事費：1,741,527千円
 施工：建築：金正建設、他6社
 電気：山川電気・相互電気JV、他2社
 機械：株東洋設備・働オカ/JV、他2社
 屋外：野村建設、他4社
 植栽



名称：県営大里団地
 所在地：大里村字中間1
 工期：昭和62年10月1日～平成1年2月7日
 構造：鉄筋コンクリート造
 延面積：6,151㎡
 設計：廣大浜設計・有環設計JV
 総工事費：889,916千円
 施工：建築：南平昌、他8社
 電気：株大原電工、他4社
 機械：株大城組、他7社
 屋外：株福地組、他1社
 植栽





名称：県営真栄里団地

所在地：糸満市字真栄里1855-2

工期：昭和63年1月9日～昭和63年8月22日

構造：鉄筋コンクリート造(4階建)

延面積：9,466㎡

設計：岡大系設計・有環設計JV

総工事費：1,436,305千円

施工：建築：光建設株,他8社

電気：株国場組,他7社

機械：南西空調設備株,他8社

其他：玉城組,他3社



名称：県営上之屋市街地住宅

所在地：那覇市上之屋372

工期：昭和62年10月1日～平成1年3月10日

構造：鉄骨・鉄筋コンクリート造(10階建)

延面積：9,435㎡

設計：現代通・南西里建築設計

総工事費：1,628,336千円

施工：建築：株国場組,他4社

電気：金城電気工事株,他2社

機械：永山組,他3社

屋外：株田端建設,他1社

植栽



4. 病院関係(病院管理局)

名称：県立那覇病院附属北大東診療所及び医師住宅
所在地：北大東村字中野209-10
工期：昭和63年7月18日～平成1年1月13日
構造：鉄筋コンクリート造(平屋建)
延面積：243㎡
設計：南瀬川設計
総工事費：79,873千円
施工：建築：城建設株
電気：関みすや産業



本施設は、沖縄本島の東方 392 km の太平洋上にある絶海の孤島で、医療福祉面においても「離島苦」をかかえた島であったが、本施設完成をもって北大東村における唯一の医療施設である。

名称：県立那覇病院附属南大東診療所及び医師住宅
所在地：南大東村字在所183-4
工期：昭和63年7月18日～平成1年1月13日
構造：鉄筋コンクリート造(平家建)
延面積：243㎡
設計：徳東和建築設計事務所
総工事費：90,347千円
施工：建築：当山組
電気：光和エンジニアリング

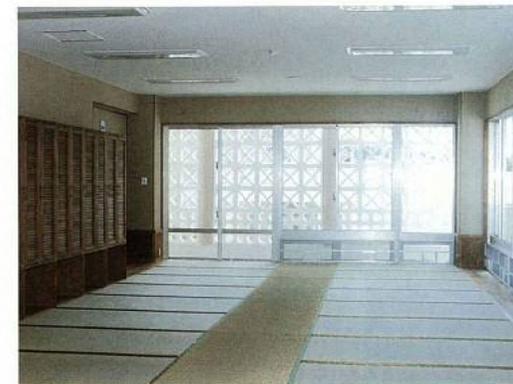


本施設は、沖縄本島の東方 392 km の太平洋上にある絶海の孤島で、医療福祉面においても「離島苦」をかかえた島であったが、本施設完成をもって南大東村における唯一の医療施設である。

5. 教育施設(教育庁施設課)



名称：宮古高校セミナーハウス
所在地：平良市字西里78
工期：昭和63年10月4日～平成1年3月17日
構造：鉄筋コンクリート造(2階建)
延面積：680㎡
設計：伊志嶺敏子一級建築士事務所
総工事費：106,223千円
施工：建築：川満建設
電気：宮古電気工事株
機械：朝日建設工業



本施設は、宮古高校内にあり、集団宿泊研修及び、各種研修等を通して生徒の基本的な生活態度を養い、生徒相互の友情及び教師と生徒との理解ある人間関係を深めるとともに、豊かな人間性を養うことを目的とした宿泊研修施設である。

6. 公園関係(都市計画課)

名称：総合運動公園自転車倉庫
 所在地：沖縄市宇比屋根672
 工期：昭和63年7月16日～平成1年1月16日
 構造：鉄筋コンクリート造(3階建)
 延面積：940400㎡
 設計：株式会社あい造園設計事務所、合松田・睦設計事務所
 総工事費：1,628,336千円
 施工：建築：俄国場組、他4社
 電気：金城電気工事株、他2社
 機械：永山組、他3社
 屋外：田端建設、他1社
 植栽：エレベータ：光電気工事株



名称：総合運動公園東家(1)・(2)
 所在地：沖縄市宇比屋根672
 工期：昭和63年9月27日～平成1年1月24日
 構造：鉄筋コンクリート造(平屋建)
 延面積：/ /
 設計：株式会社あい造園設計事務所、合松田・睦設計事務所
 総工事費：33,500千円
 施工：建築：上州組



名称：総合運動公園オートキャンプセンター
 所在地：沖縄市宇比屋根672
 工期：昭和63年9月13日～平成1年2月9日
 構造：鉄筋コンクリート造(平家建)
 延面積：240427㎡
 設計：株式会社あい造園設計事務所、合松田・睦設計事務所
 総工事費：49,100千円
 施工：建築：南丸間組
 電気：南新和電気
 機械：喜原水道工事社



名称：名護中央公園休養施設
 所在地：名護市
 工期：昭和63年10月1日～平成1年3月25日
 構造：鉄筋コンクリート造(平屋建)
 延面積：252㎡
 設計：新岡建築設計事務所
 総工事費：38,000千円
 施工：建築：比嘉建設



名称：仲間港休憩所
 所在地：竹富町仲間港地内
 工期：昭和63年11月1日～平成1年3月15日
 構造：鉄筋コンクリート造(平屋建)
 延面積：171㎡
 設計：/ /
 総工事費：26,337千円
 施工：建築：黒島組



本施設は、仲間港緑地内にあり休憩所と便所の2棟からなっている。